

次回新gTLD申請募集： 最新アップデート



2021年5月13日

新gTLDポリシー策定

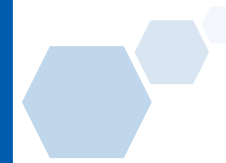
- (1) 背景
- (2) ポリシーの承認

ポリシーに対するレスポンス

- (1) SSACの意見書
- (2) 意見書に関する議論

現状と今後の流れ

- (1) パブリックコメント
- (2) 今後のタイムライン



背景

2012年にインターネットの資源調整を行う**ICANN** (Internet Corporation for Assigned Names & Numbers) は、インターネットの延長を拡大する目的で、新gTLDプログラムを開催しました。

その結果、**TLD** (トップレベルドメイン) を運用するため、1930件の申請がありました。審査として、TLD運用の目的、財務能力、技術能力、法人に関する調査が行われ、1,200件以上のTLDが増えました。また、その半分程は、**ブランドTLD** (.sony .toyota) です。

また、次回新gTLDの申請募集をする機会「**セカンドラウンド**」が迫っています。ICANNは、セカンドラウンドの申請ガイドラインとルールを決めるため、ポリシー策定と議論をICANNの支持組織である**GNSO** (Generic Names Supporting Organization 分野別ドメイン支持組織) の下でワーキンググループで2016年から2021年まで行いました。

背景

ワーキンググループの5年間の作業内容のハイライト：

- 41件の課題に関する議論
- ワーキンググループのミーティング数：242
- 5つの作業トラックのミーティング数：212
- 3つのサブグループのミーティング数：37

ワーキンググループのアウトプットは：

- コミュニティコメント募集
- 4つの中間及び補足の報告書
- 最終報告書

ポリシーの承認

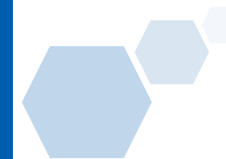
2021年2月18日にGNSOがポリシー策定の最終報告書の内容を承認することになりました。

最終報告書に関して：41件の課題について、採用不採用を決定しました。

- 意見のすべてを採用[全票賛成で可決] (Full Consensus)の課題：24
- 意見のすべてを採用[可決] (Consensus) の課題：15
- 一部反対意見があり不採用となった：1
- 不採用となった課題：1

第70回ICANNバーチャルミーティングにて、GNSO は ICANN理事会に最終報告書を稟議に上げました。

<https://gns0.icann.org/sites/default/files/file/field-file-attach/final-report-newgtld-subsequent-procedures-pdp-02feb21-en.pdf>



ポリシーの承認

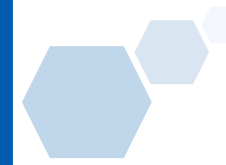
一部反対意見があり不採用となった課題の具体例：

Auctions: Mechanisms of Last Resort / Private Resolution of Contention Sets (35件目)

本件の課題の中、一致した意見に至らなかった意見が二つある。

- Recommendation 35.2：申請文字列の対立となった文字列の競合セット（類似する文字列など）は競合の解決として、色々な解決方法を考えることはできるが、例えばプライベートオークションなどの解決方法を使用することが認められるという内容。更にプライベートオークションが実施される仕組みに対する透明性の条件を必要とする。
- Recommendation 35.4：競合セットの解決方法であるICANN主催のオークションに対して第二価格オークションの実施条件を明確にする。

本件の内容はGNSOに承認されませんでした。



ポリシーの承認

合意がなかった課題：Closed Generics（23件目）

独占利用の一般名称TLDの Closed Generics は、2012年ラウンドから ICANN理事会により運用禁止とされたものです。

ポリシー策定の目的として、使用可能にするかどうか議論を行いました。公益を守るための形での運用であれば、Closed Generics をサポートする声もありましたが、公益の定義など決めるために様々な意見が飛び交い、最終的にこの課題は合意がされませんでした。

SSAC 114

SSACとは、ICANNのSecurity and Stability Advisory Committee・セキュリティとスタビリティ諮問委員会です。SSAC 114 は、新gTLDポリシー策定の最終報告書に対する意見書です。2021年2月11日に公開され、最終報告書のパブリックコメントから約2-3ヶ月が経過しました。

概要：

セキュリティの観点から SSAC は ICANN の目的を果たすためにgTLDを拡大することに疑問がある。DNSの悪用の増加は、2012年の新gTLD申請募集に原因があると考えられ、セカンドラウンドの前に、より具体的な調査を行うべきと主張する。合わせてセカンドラウンドの進捗を測るためにKPIなどを作成することを提案している。その他細かいレコメンデーションがある。合計7つのレコメンデーションが書かれています。

<https://gns0.icann.org/sites/default/files/file/field-file-attach/ssac-comments-sac114-11feb21-en.pdf>

SSAC 114のレスポンス

SSAC 114は、議論をICANNミーティングで引き起こし、意見書に対する様々な批判があります。SSACがその立場故に、DNSの安全性・安定性を懸念することは支持されました。または各ステークホルダーもgTLDの増加による影響度を理解するためのデータ取得の必要性に一定の理解を示しました。ただ、多くの関係者は、意見書はセカンドラウンドを遅らせる目的があると解釈をしています。

ICANNミーティングにて、SSACの会長は、意見書がセカンドラウンドを滞らせたり、止めさせようとする意図はないと釈明をしています。

現在、意見書に正式なレスポンスを出すため、各下部組織と諮問委員会での議論が続いています。すでに幾つかのレスポンスがあります。

Brand Registry Group : <https://www.icann.org/en/system/files/correspondence/quinn-to-icann-board-23apr21-en.pdf>

Government Advisory Committee : <https://gac.icann.org/contentMigrated/icann70-gac-communiqu>

Public Comment

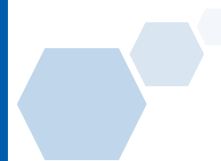
2021年4月22日にICANN 理事会は、最終報告書のアウトプットを40日間のパブリックコメントに挙げました。

今回のパブリックコメントは正式な意見募集として、ICANN 理事会がより多くの方から意見を受ける予定です。

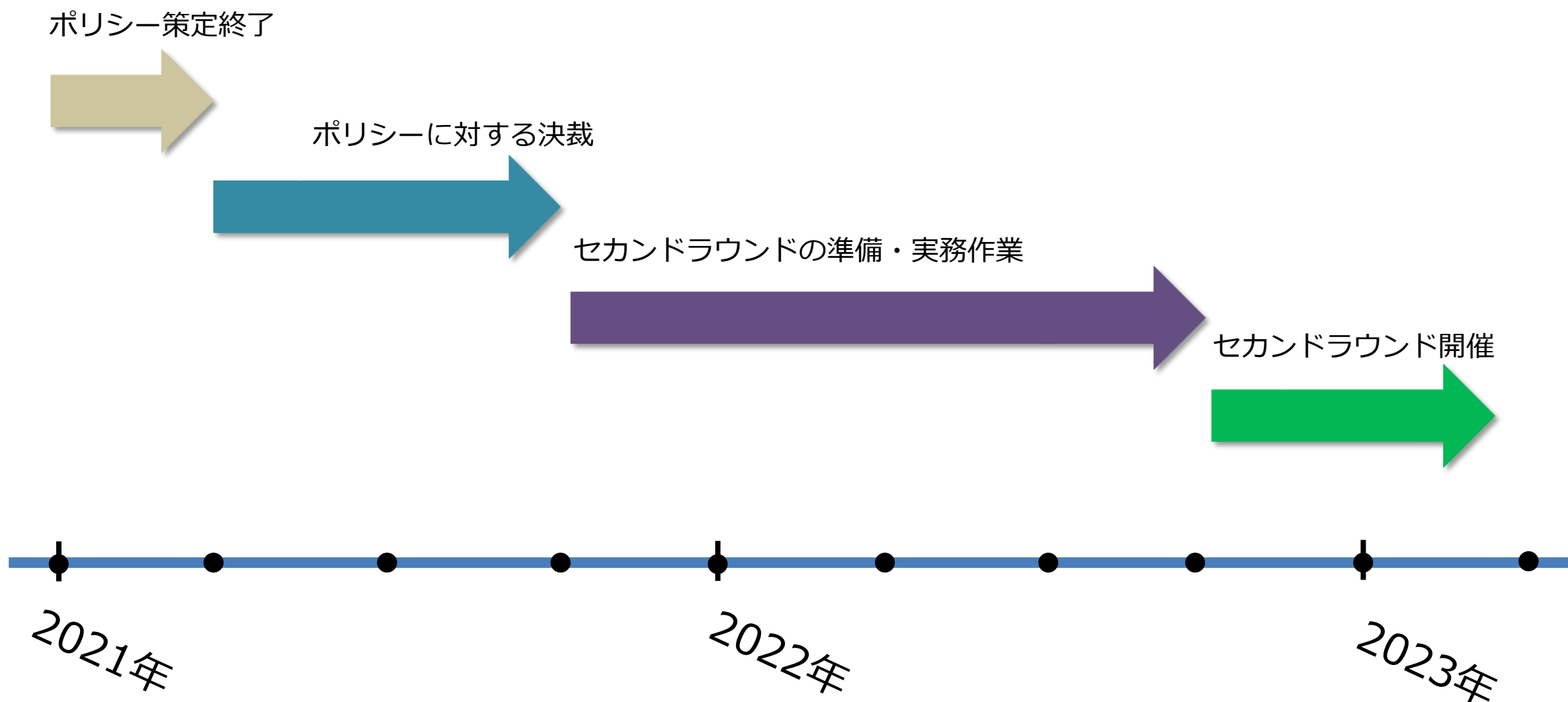
合わせてICANNスタッフは、現在セカンドラウンドが確実に運用することができるかポリシーの評価をまとめているようです。

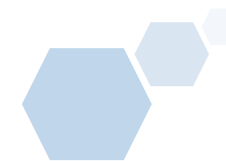
この二つが完了次第、ICANN 理事会はポリシー策定のレコメンデーションを実施することに対して決裁を行います。

Public Comment : <https://www.icann.org/public-comments/gnso-gtld-subsequent-procedures-final-outputs-2021-04-22-en>



予想されるタイムライン





当資料に関するお問い合わせは、下記までお願い申し上げます。

GMO Brights Consulting

GMOブライツコンサルティング株式会社

寺地 裕樹 / Michael Flemming

e-mail : consul@brights.jp

TEL : 03-5784-1069

Fax : 03-3462-5040

BRANDTODAY

<https://brandtoday.media>

- 当資料の著作権は、GMOブライツコンサルティング株式会社に帰属しています。
- 著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。
- その他の会社名、商品名、サービス名、ロゴは、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標もしくは商号である場合があります。